

水土里の路ウォーキング大会古宇利と屋我地

■市町村名■

今帰仁村・名護市

■活動主体または地域リーダー■

主催：沖縄県、羽地大川土地改良区

共催：今帰仁村、名護市、沖縄県ウォーキング協会

■活動日■

平成23年11月20日(日)

■参加者、人数■

地域住民及びウォーキング協会員 150名

■関連事業■

■基金事業を活用した理由■

農村地域でのウォーキングをととして、農業生産の場における土地改良施設の役割について広報することにより、農業用排水施設等の維持管理の重要性等について周知を図り、農業の持つ多面的機能・農村地域の資源保全活動の必要性を啓発する。

■活動内容■

今年は古宇利島と屋我地島において、体力に応じたコース設定を行ない幅広い世代の参加があった。羽地大川土地改良区の協力の下、給水所施設の近くで農業農村整備に関するパネル展示や農業用水の役割などの説明を行った。また、折り返し地点においては、地元で栽培されているクワンソウ(アキノワスレグサ)の酢漬けや黒糖を口にして元気回復を図った。参加者全員が無事完歩でき、笑顔で完歩賞を受け取り、盛会裏に終えた。

■活動費用■

¥208,000円



準備体操



記念植樹



出発



古宇利大橋



屋我地島



休憩所でクワンソウ酢漬けを試食